

🗣️ 聞く

会社のことや商品のこと、相談者自身の夢や思い、悩みや課題などを教えてください。もやもやのままでも大丈夫。誰かに話したり、口にすることで考えがまとまり、楽になって先が見えてくることもあります。



🔍 見つける

既に持っているセールスポイント“強み”を見つけます。視点や見方が変わると、自分では気づいていなかった強みの再発見につながります。



💡 提案する

ターゲットとなるお客さまは誰なのかを見極め、お金をかけない“ひと工夫”を提案します。また、他の事業者との結びつきも可能です。



🚩 伴走する

継続してサポートします。一緒に結果を出していきましょう。



AmabiZは、アマクサでビジネスの略称。大文字のAとZは、アルファベットの最初と最後で「すべての皆さん」を応援・サポートする意味が込められています。母体は、市と商工会議所・商工会、地元金融機関が立ち上げた（二社）天草市起業創業・中小企業支援機構。中小・零細企業や起業したいと考えている人を対象とした無料の相談機関です。

「売り上げを伸ばしたい」「新しいことにチャレンジしたい」「SNSを使ってみたい」など、事業者の悩みの幅は広く、どこに相談に行っているのか悩むところでしょう。アマビズは、そんな事業者の悩みをまずは聞く。そしてそれらを解消する方法や強みを生かす方法を一緒に考えアイデアを提案し、サポートしていく場所です。

👥 スタッフ紹介 私たちが一緒に伴走します



アシスタント 宮崎 菜穂 センター長 内山 隆 副センター長 長谷 怜紀 マネージャー 森山 仁恵

【非常勤アドバイザー】



ITアドバイザー 江崎 竜紀



デザインアドバイザー 松田 浩隆

【外部アドバイザー】

フード・飲食店、商品開発関連のアドバイザーの他、さまざまな専門家と連携しています。

アマビズって何？



アマビズと

新しいコト始めませんか



2015年4月、本渡中央商店街にオープンした「天草市起業創業・中小企業支援センター」通称Ama-biz（アマビズ）。今、この「アマビズ」が九州各地に広がりを見せています。

そのきっかけとなったアマビズ。「誰でも無料で何度でも」利用できる事業者のための相談所は、中小企業が元気になることで地域全体を元気にする力を秘めています。今号では、アマビズの取り組みを紹介します。

Ama-biz（天草市起業創業・中小企業支援センター）

所在地：中央新町3番17号（本渡中央銀天街アーケード内）
電話：☎245555
相談日時：月～金曜日の午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日は休み）

- ・相談時間は1時間。
- ・無料で、何度でも利用できます。
- ※事前予約をオススメします。



アマビズ QRコード

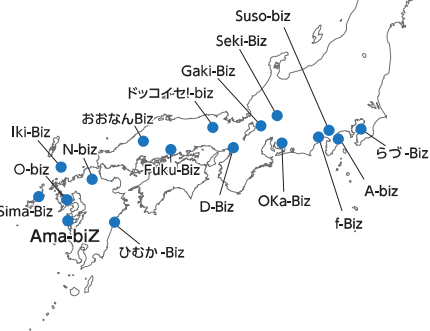


アマビス設立に当たりモデルとしたのが、静岡県富士市にあるf-Biz。2008年8月の開設から、これまでに約3,000社が相談に訪れています。「この町にもある中小企業を対象に、お金をかけずに売上アップを目指す」とは言いつつも、結果を出さなければBiz自体の存在意義が問われます。当初、天草でのBiz設立についてf-Bizセンター長の小出氏は不安もあったと振り返ります。富士市や愛知県岡崎市といった都市エリアでのBiz開設はあっても地域資源が違う第1次産業主体の地方での需要があるのか見えなかったからです。しかし、ふたを開けてみれば予想以上の相談件数と結果を出したアマビス。「地方でもやれる！」というアマビスショックが広がりを見せ、九州では長崎県新上五島町、宮崎県日向市、福岡県直方市、



▲アマビスで研修を行った九州のBizセンター長とf-Bizの小出センター長(左から2人目)

長崎県大村市、同県苓崎市と開設が続ぎ、熊本県内でも人吉市に開設が予定されています。天草でBizが受け入れられた理由を、「地域の人に危機感があったのではないか」と分析する小出氏。何かにチャレンジしないこのままではダメだと思っている人たち、でもどうしていいのか分からない人たちに受け入れられ、アマビスもそれに応えるべく育てられた。結果が出たことで、相談者から相談者へと口コミで広がっていったのではないのでしょうか。



全国へ広がるアマビスショック

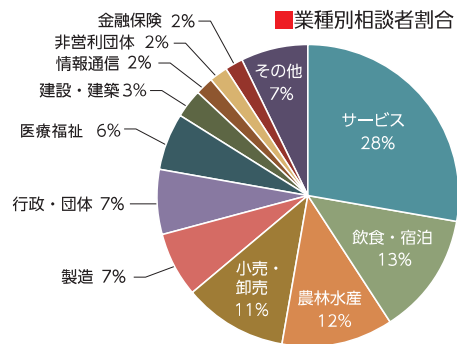
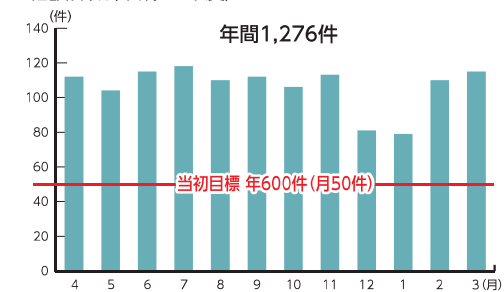
あなたのチャレンジに補助金！

市では、事業者の新たなチャレンジを応援するため補助金を準備しています。アマビスで事業のイメージが固まったら、実際にチャレンジしてみませんか。

- 起業創業に係る資金支援・・・対象経費の3分の2以内（上限300万円）
- 中小企業者等持続化への補助・・・対象経費の3分の2以内（上限原則150万円）
- 個人事業主の法人化促進補助・・・対象経費の2分の1以内（上限10万円）
- 6次産業化推進補助・・・対象経費の2分の1以内（整備費は上限500万円、新商品開発などは上限100万円）

☎ 本庁(別館) 産業政策課 ☎1111

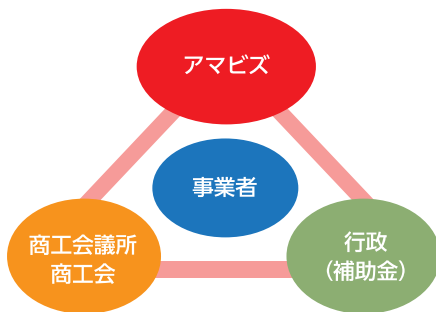
■相談件数(平成29年度)



中小企業相談所 山下 憲昭 所長

中小企業の相談窓口は、アマビスの他に商工会議所や商工会にもあります。アマビス開設以降、本渡商工会議所の中小企業相談所への創業の相談件数は倍増。その要因を同相談所の山下所長は、「アマビスと商工会・商工会議所、行政の連携がとれているからだ」と話します。まずは、アマビスに行っても事業の企画やアイデアを整理する。その企画を進める段階で事業計画や経営に係るアドバイスは商工会や商工会議所が行う。事業者のチャレンジを応援する補助金があることも後押ししています。市には起業創業の補助金だけで

景気の低迷や高齢化、継承者がいないことなどで18年減少が続いていた本渡商工会議所の会員数は、2年連続プラスへ。天草の中小企業の元気につながっていることが実証されています。なく、既存事業の持続化補助金も準備されています。事業者をサポートする制度があり、関係機関が連携して事業者の応援をしていることが実績にも出ているのではないのでしょうか。



マンツーマンで相談対応

センター長と副センター長がマンツーマンで対応にあたる相談業務。当初、年間600件(月50件)の相談件数を目標にしていたが、開設3年間の実績は目標を大きく上回る4,445件。840の事業者が相談に訪れました。

内容は、半数近くが売り上げアップに関する内容となっており、業種も小売りやサービス業、飲食店などのほか農林水産や医療福祉関連の事業所とさまざまです。

ビジネスを応援する仕組み



提案だけでなく その後のサポートも 頼もしい

川端水産 (天草町)

代表 川端一裕さん



◀東京の居酒屋にも卸す
魚のフィレ(切り身)

獲った魚を漁協に卸すだけでなく、自分で商品にして消費者へ届けたい。利益を上げたいと6次産業化へのチャレンジを決意。アマビズへ相談に行きました。補助金を使って加工場を整備したいと考えていましたが、2回目の相談で「獲れた魚をそのままネット販売しませんか」と提案がありました。ITに弱く、ネット販売は考えてもいませんでしたが、アマビズがサポートしてくれ、お金をかけずにページを作成。販売する商品なども相談しながら決め、最初の相談から4カ月後にはネット販売を始めました。開始してからも、注文への対応やページの管理に関する相談にのってもらいました。またお客さんのニーズから新商品を追加するなど、次の展開への提案もありました。今でも状況や環境が変わるたびに、「どうしたものかなあ」と話しに行っています。ネット販売もスタートしてからももなく3年。また次の一手を相談しに行きたいと思っています。

相談者の声

人とのつながりが 広がっていくの 感じます

あまくさの里 みかん山 (五和町)

田中尚子さん



▶実家納屋を改修した加工場で
完成したばんかんシロップ

2年前の大雪で実家の晩柑が被害を受けました。出荷できずもつたいない。どうにか別の形で販売できないかとチャレンジを開始。知り合いに相談しながら商品の開発を進めていた田中さん。活動を知った友人から「一度アマビズに行ってみたら」と言われて事務所を訪ねました。「やってみよう」という気持ちで突き進んでいましたが、第3者に話を聞いてもらい、補助金などの話を聞くうちに実現への道筋が見えてきました。食品加工へのチャレンジを知ってもらったことで、アマビズからは関連情報の提供があり、アドバイザーの紹介もありました。自分だけでは人脈も限られるので、フードアドバイザーやIT、デザイナーなどさまざまな分野の講師から無料でアドバイスを受けられ助かりました。女性スタッフもいて、女性目線での意見も聞けます。雰囲気も柔らかく相談しやすい。もらった情報や提案から、自分に合ったものを選択していく。人とのつながりだけでなく事業の幅も広がっています。

「誰でも無料で何度でも」アマビズは利用できます。新たな展開を考えているチャレンジャーにとって、アドバイスだけでなく共に伴走してくれる人がいることは心強く、利用して損はないはず。今年2月、アマビズに4回以上相談した事業者160社を対象に行った調査で、約8割が売り上げ増など業績が向上したと答えています。何度も話を聞くことで、相談者一人ひとりに合った提案につながった結果といえます。開設3年で、96件の新規創業と294人の雇用を生み出したアマビズ。「一つの企業で1000人の雇用を生み出す」のではなく「100社の企業で一人ずつ雇用し計1000人の雇用を生み出す」ことを目標に活動した結果が出ています。アマビズも事業者と一緒に結果を出し続けなければいけません。結果を出すには、顧客(相談者)あってこそ。どうにかしたいと悩んでいるあなた。まずは、話を聞いてもらうことから始めてみませんか。

「アマビズレポート」 が完成!

3年間の実績と利用方法をまとめたレポートは、本庁(別館)・産業政策課、アマビズに置いてあります。ご活用ください。無料のITセミナーやイベント情報は、アマビズホームページまたはFacebookをチェック。

「オール天草∞大商談会」

- とき：10月24日(※) 午後1時～5時
- ところ：天草宝島国際交流会館ポルト3階

生産者から加工者・体験提供者・販売者まで島内での業者間の出会いの場となる商談会を開催します。事業者の皆さんぜひご活用ください。



オール天草∞大商談会
QRコード